

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	入居者のご家族の面会が少なく、電話での情報提供が上手く伝わらない。	ご家族との信頼関係を築き、情報提供を正確に行う。	①連絡方法を確認する。(電話、手紙等) ②都合の良い時間帯、どういう内容でお電話するか確認を取る。 ③必要物品が多くなった時は、準備して頂くリストを作り急ぎの物からいつまでに準備して頂きたいとお知らせする。	6か月
2	26	お客様のADLの低下。	QOLの改善	QOL生活リハビリ(機能改善)を実施する。 一人ひとりの身体機能やモチベーション等の現状をアセスメントしてPDCAに沿ってケアプランを作成し、「私らしく」満足して過ごして頂く。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。